

学位論文審査の結果の要旨

阿迪拉庫尔班(アディラ・クルバン)

本研究は、新疆ウイグル自治区（以下、新疆）における自然環境の保護・改善を目的とする地方環境立法について、その国法上の位置づけ（地方立法の法的枠組・沿革）、法体系、具体的立法内容、及び執行の状況を明らかにし、新疆における地方環境立法の今後の課題を示すものである。

国法上の位置づけ（地方立法の法的枠組・沿革）については、自治区内の人民代表大会及びその常務委員会並びに人民政府が制定しうる地方立法の種類を、中華人民共和国の憲法及び法律を根拠に明らかにすると共に、現地文献により自治区人民代表大会における立法の沿革についても明らかにした。法体系については、独自の地方環境立法の分類方法を用いて新疆における地方環境立法の体系を明確に示し、具体的立法内容については、自治区の地方環境立法の頂点にある「新疆ウイグル自治区環境保護条例」及び自治区において特に地域性の強い「新疆ウイグル自治区タリム川水資源管理条例」を取り上げその内容を明らかにするとともにその特徴を示し、地方環境立法の執行状況については、自治区環境保護庁への聞き取り調査結果や現地文献を根拠に明らかにしている。そして、以上の解明により、新疆における地方環境立法が今後乗り越えるべき課題を多数提示している。

以上のように、本論文は、多くの新しい知見を有すること、論文の内容、構成及び公表論文数などから、本学位論文審査委員会は、全員一致して、本論文が博士（学術）の学位論文として十分価値があるものと判断し、合格とした。